地図は語る

「世界地図」の誕生

Ohji Toshiaki
応地利明

日本経済新聞出版社

次の5枚の地図が作られた**場所**と

年代を推定してください。

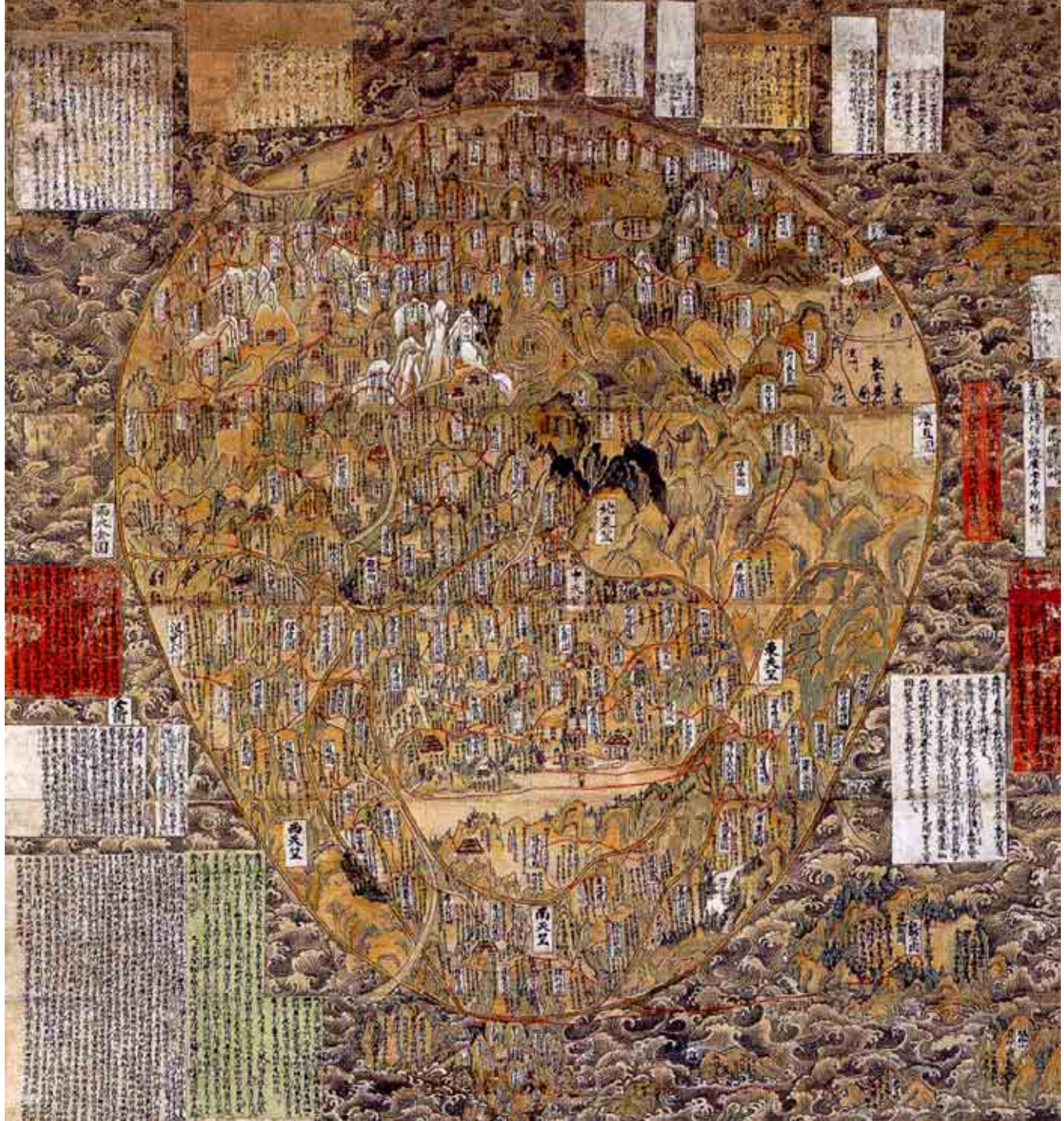
推定理由も付記すること。

年代選択肢

1140
1154
1300
1364
1480

制限時間　600秒

A



B

C D E

は後編参照

それではゆるりと 地図めぐりの旅へ・・・

五天竺図

A

日本で描かれた現存最古の世界図

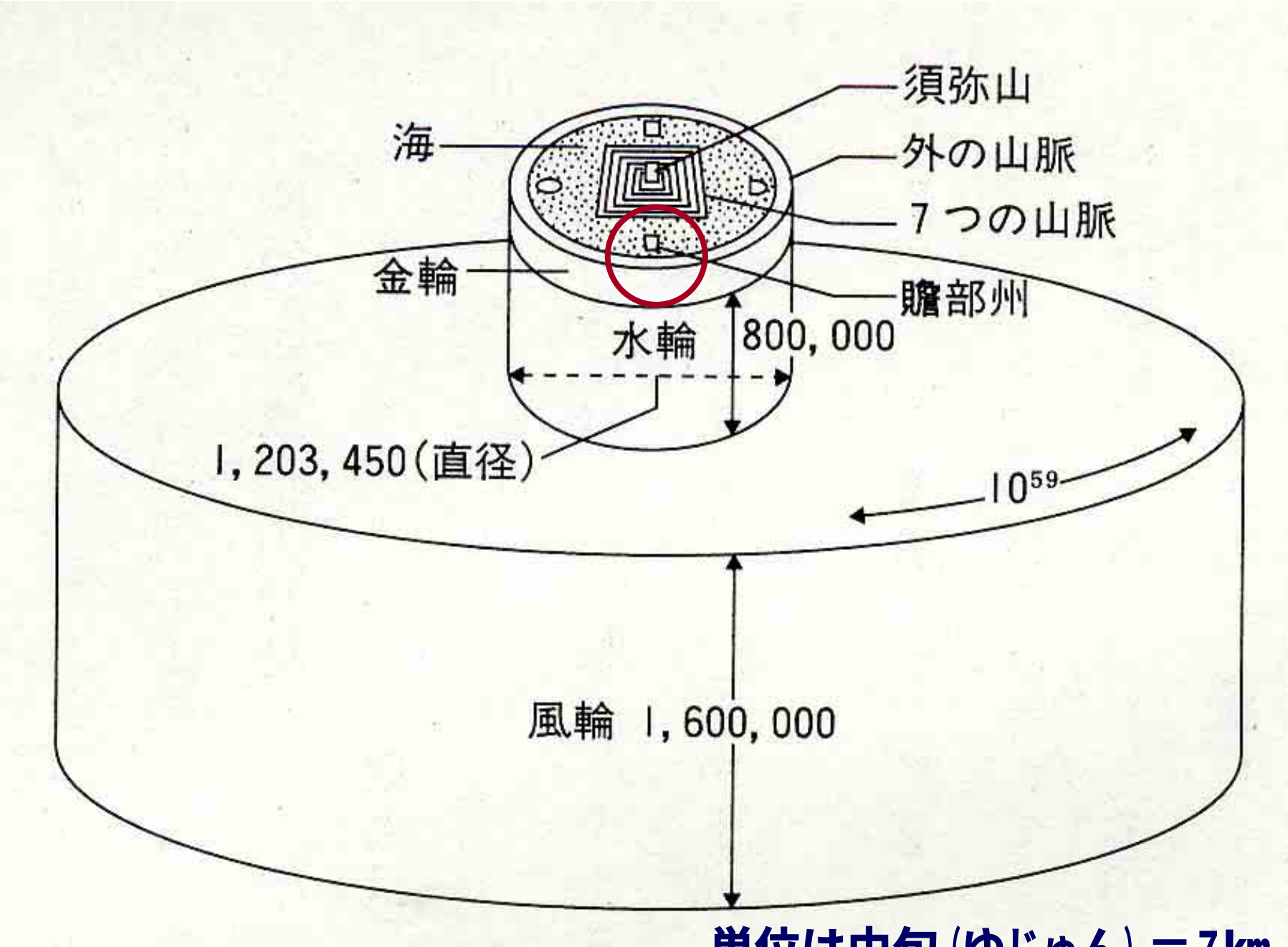
法隆寺蔵

作られた場所	インド
書写年代	1364

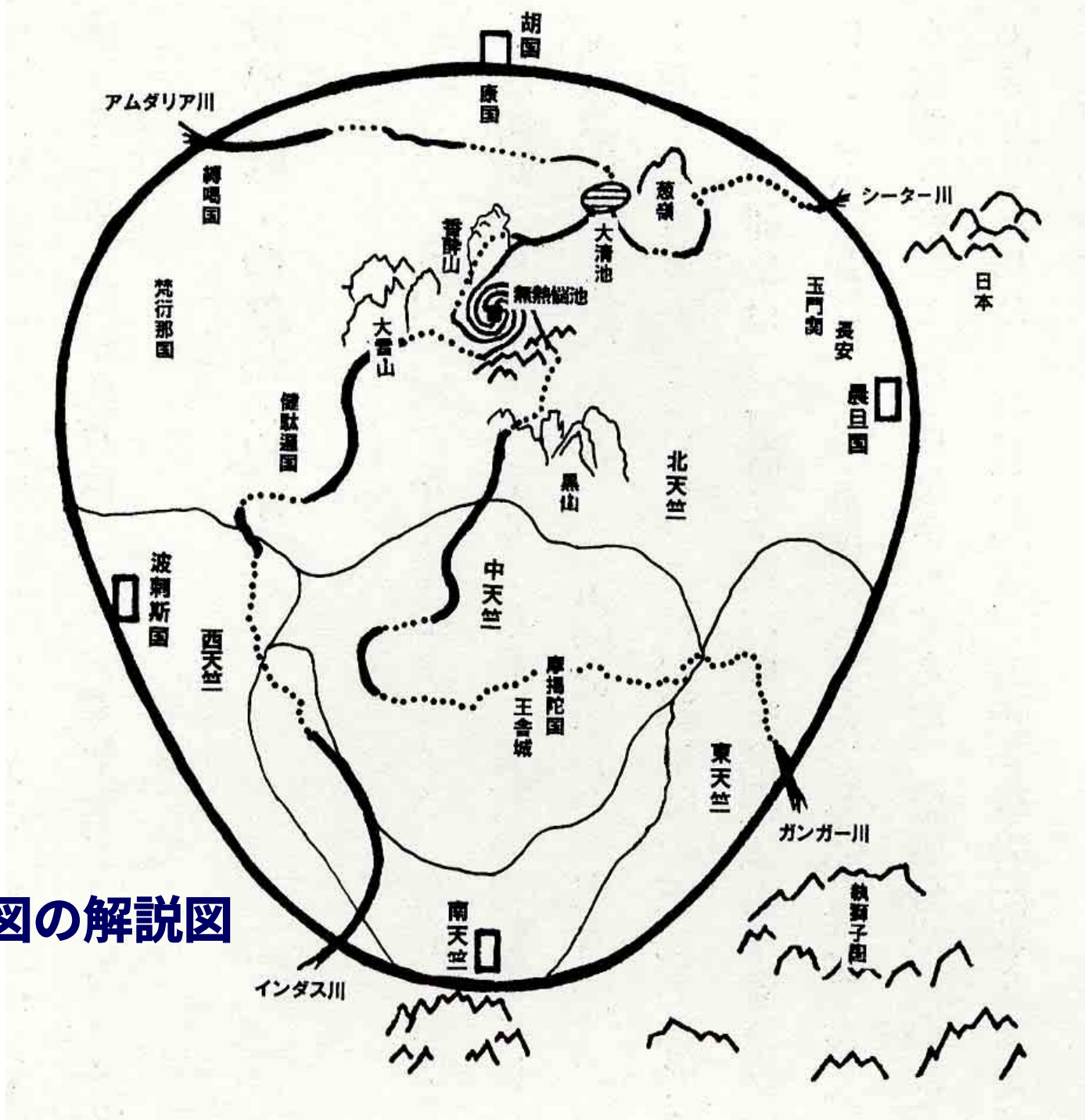
タテ　177cm
ヨコ　167cm

仏教の世界観

巨大な円筒が虚空に浮かび、
その円筒は下から順に
風輪、水輪、金輪の3つの輪からなる。
最上層の金輪の表面は水で覆われ、
中央に須弥山（しゅみせん）、
四方に大陸が一つずつ浮かぶ。
人間は南方に浮かぶ贍部州（せんぶしゅう）に住む。



単位は由旬(ゆじゅん)＝7km


胡国
康国
アムダリア川
縛喝国
梵衍那国
葱嶺
シーター川
日本
雪山
大清池
無熱悩池
大雪山
玉門関
長安
震旦国
健陀羅国
黒山
北天竺
波剌斯国
西天竺
中天竺
摩揭陀国
王舎城
東天竺
ガンガー川
獅子国
南天竺
インダス川

五天竺図の解説図

「大雪山」を超えた北に
「無熱悩池」＝涼しい楽園がある！

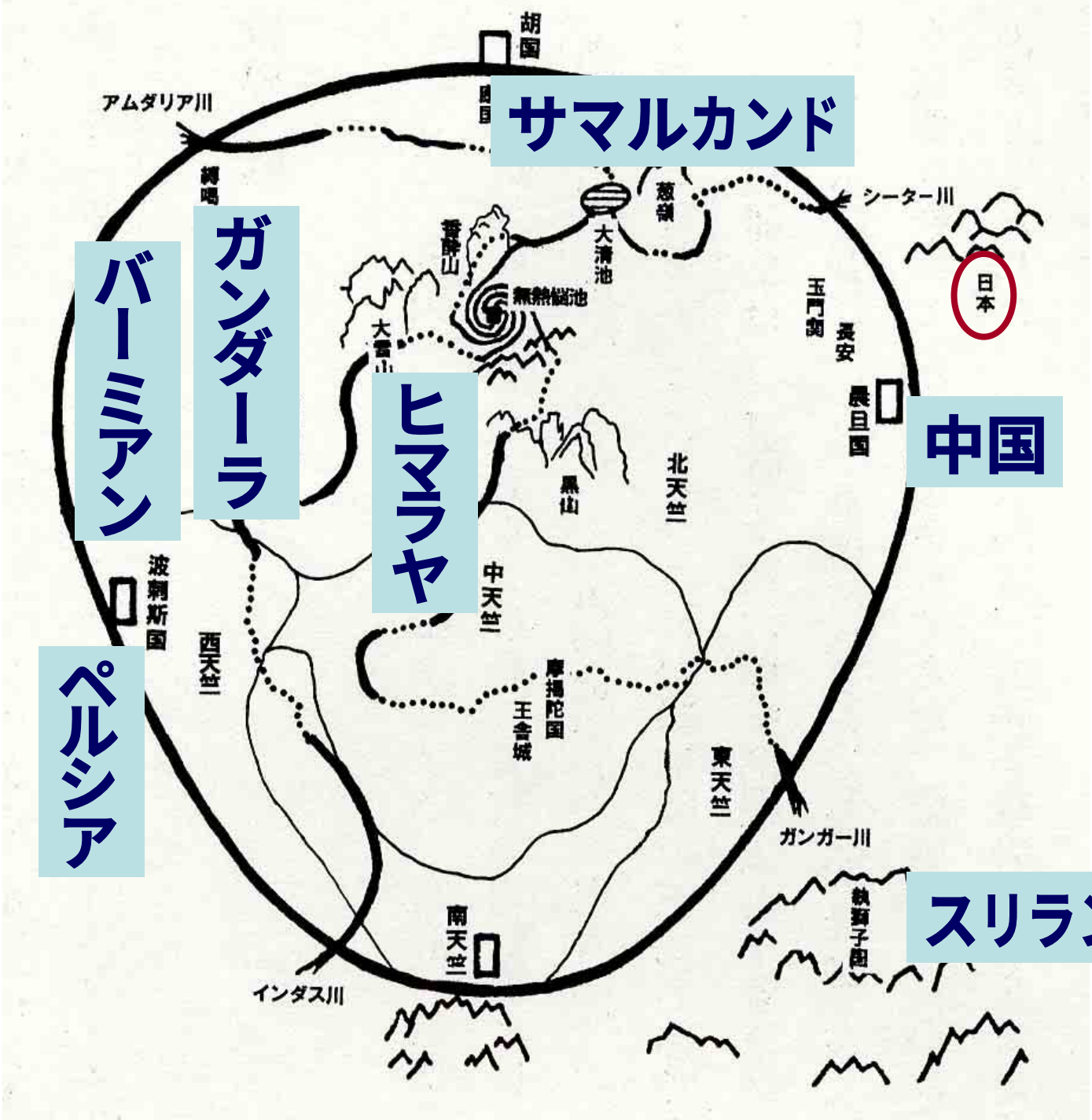
この世界観の背景

仏教の発祥地インド北部の風土

４－５月の乾季・・・

身近な憧れは北方山中 カシュミールの湖水地方

⇒ 蓮の花の浮かぶ池という極楽イメージ


胡国
サマルカンド
アムダリア川
縛喝
ガンダーラ
バーミアン
シーター川
葱嶺
大清池
雪山
無熱悩池
大雪山
ヒマラヤ
玉門関
長安
日本
晨旦国
中国
黒山
北天竺
波剌斯国
ペルシア
中天竺
摩揭陀国
王舎城
西天竺
東天竺
ガンガー川
執獅子国
スリランカ
南天竺
インダス川

ヘレフォード図

B

作られた場所	ヨーロッパ
製作年代	1300ころ

タテ　158.7cm
ヨコ　133.5cm

骨格はTOマップ

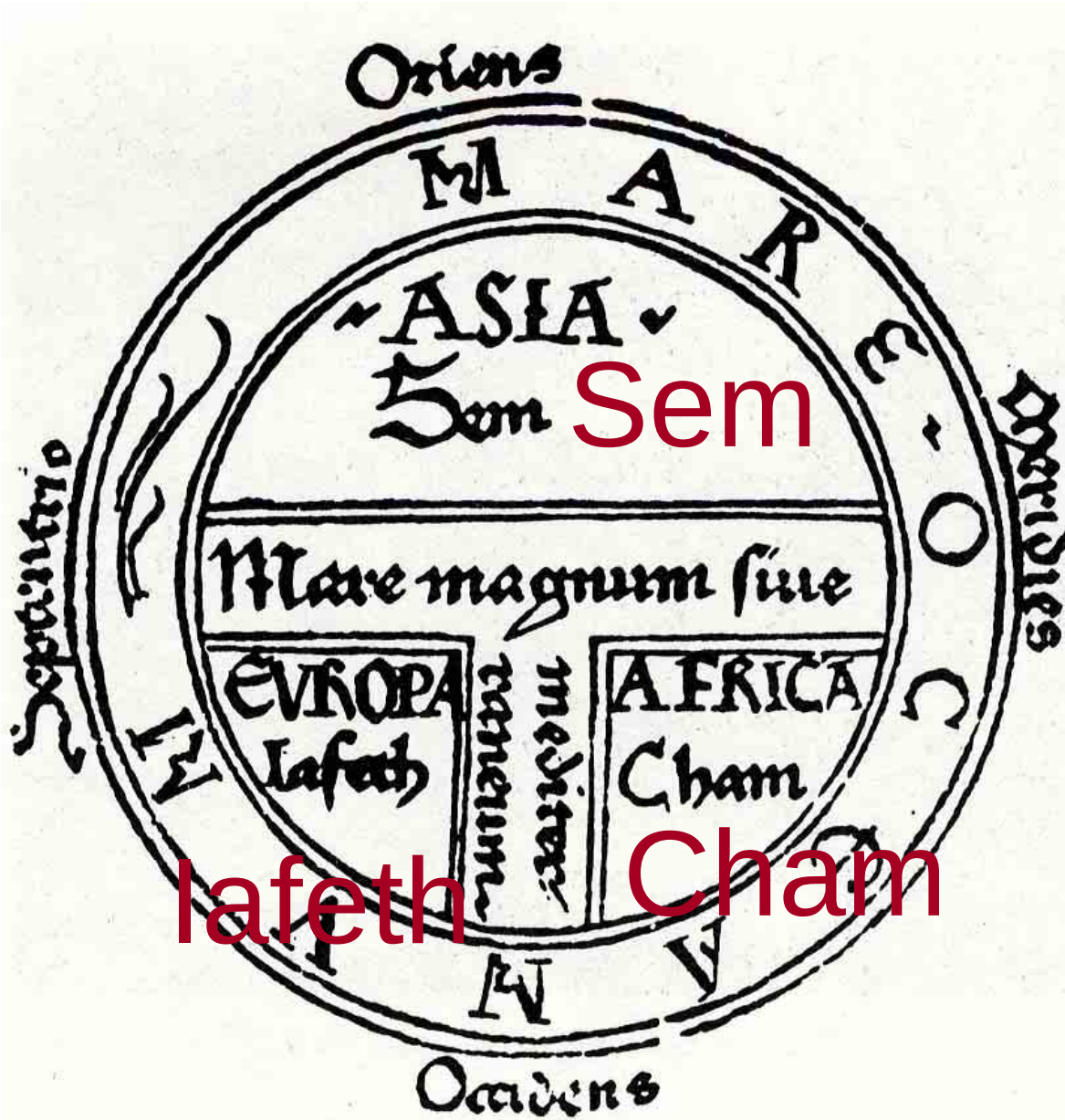
Oriens
MARE OCEANVM
ASIA
Sem
Mare magnum siue
EVROPA
Iafeth
mediterraneum
mediterraneum
AFRICA
Cham
Septentrio
Meridies
Occidens

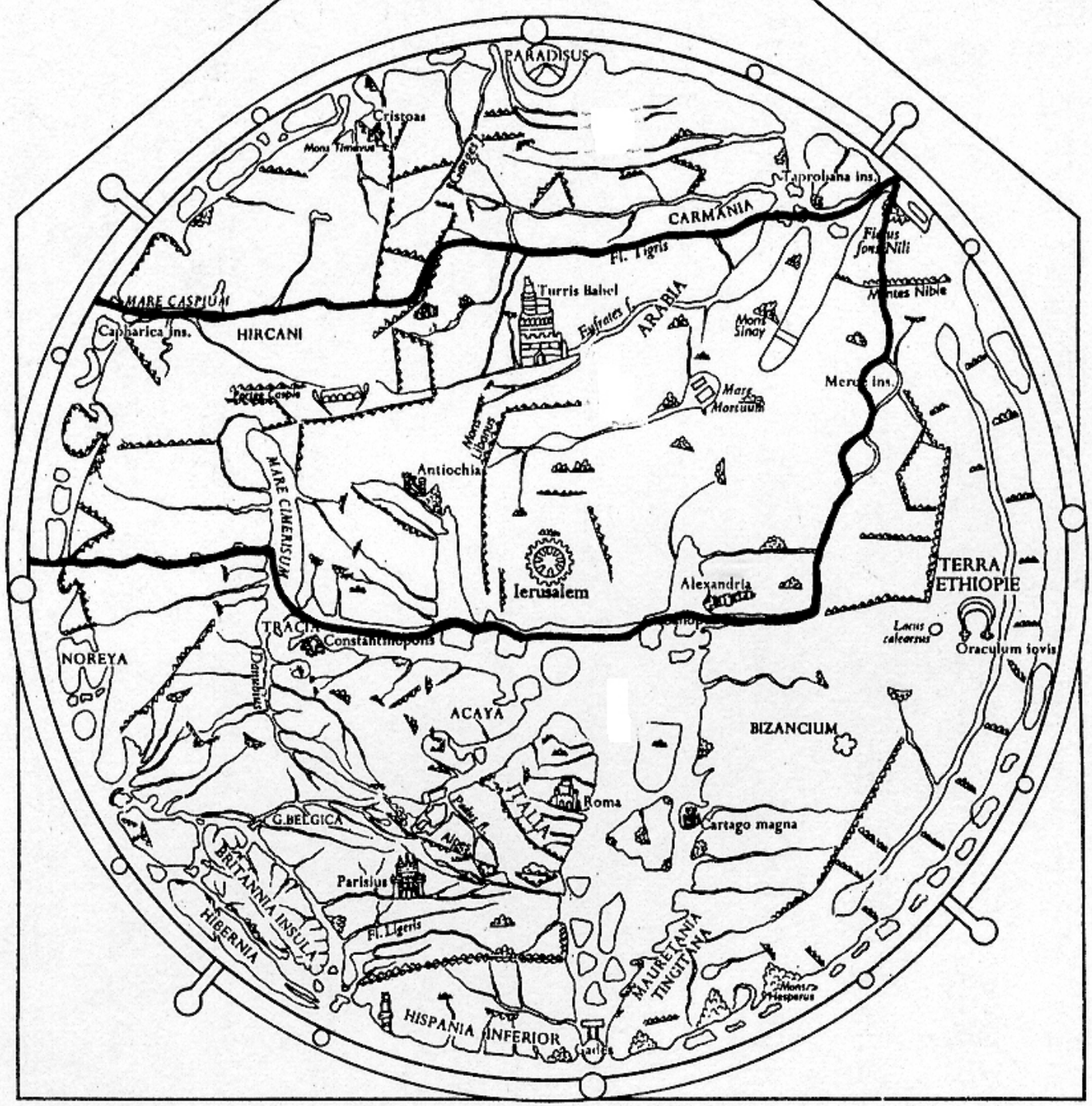
キリスト教の世界観

東が聖なる方位

三大陸

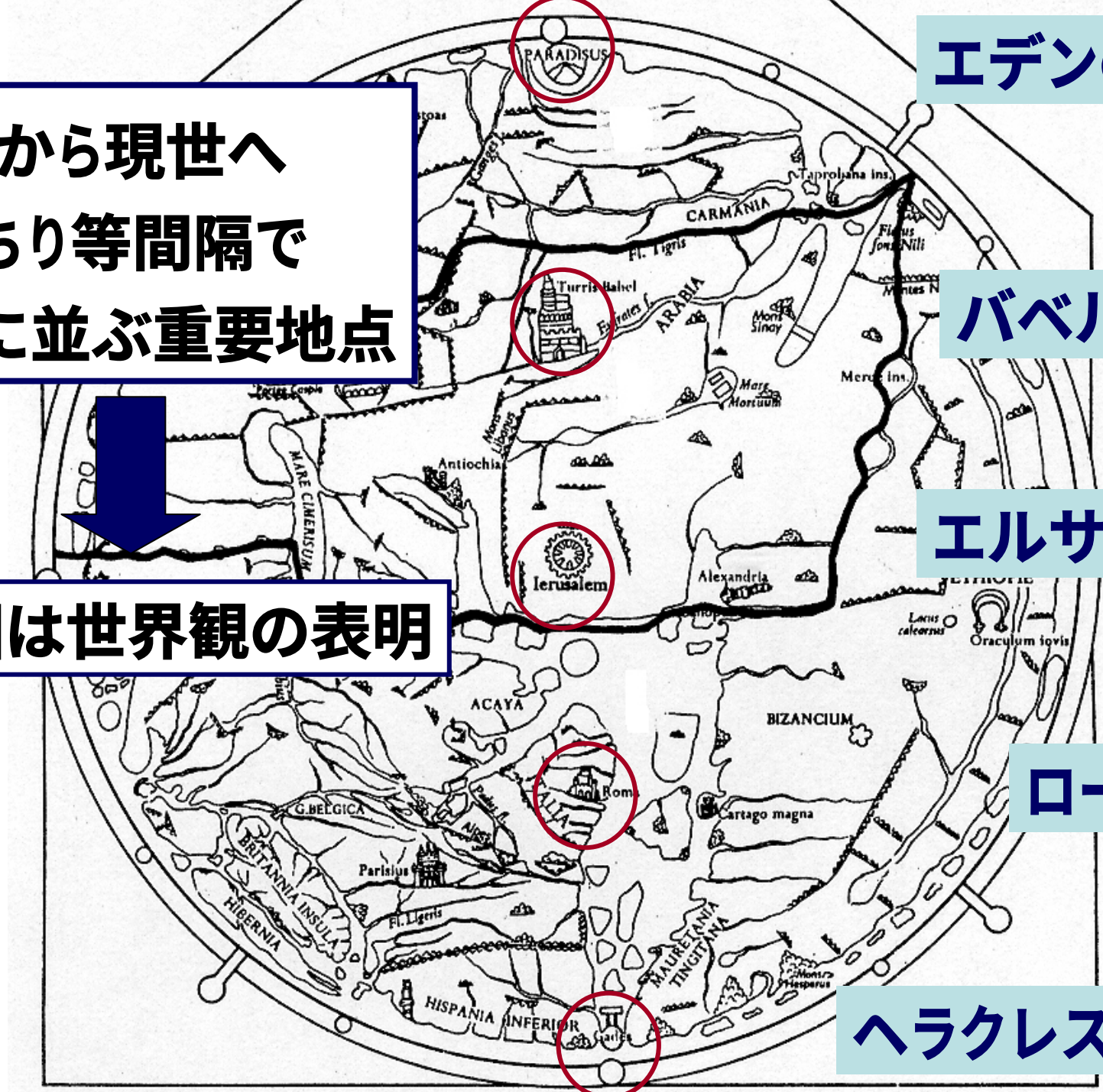
ノアの息子セム・ハム・ヤフェの子孫が、アジア・アフリカ・ヨーロッパに広がった。




PARADISUS
Cristoas
Mons Timanus
Taprobana ins.
CARMANIA
Fl. Tigris
Fluvius fons Nili
Montes Nibie
MARE CASPIUM
Capharica ins.
HIRCANI
Turris Babel
Euphrates
ARABIA
Mons Sinay
Mare Mortuum
Meroe ins.
Mare Libanus
Antiochia
MARE CIMERISUM
Ierusalem
Alexandria
TERRA ETHIOPIE
Lacus calcarius
Oraculum Iovis
TRACIA
Constantinopolis
NOREYA
Danubius
ACAYA
BIZANCIUM
ITALIA
Roma
Cartago magna
G.BELGICA
BRITANNIA INSULA
Parisius
HIBERNIA
Fl. Ligeris
MAURETANIA TINGITANA
Mons Hesperus
HISPANIA INFERIOR
Gades

天上から現世へ
きっちり等間隔で
タテに並ぶ重要地点

地図は世界観の表明



エデンの園

バベルの塔

エルサレム

ローマ

ヘラクレスの柱

つづく